

# 第 15 期（平成 22 年度）事業報告

## 1 法人の概況

### (1) 設立年月日

平成 9 年 6 月 27 日

### (2) 公益財団法人への移行

平成 22 年 7 月 1 日付けにて財団法人神澤医学研究振興財団の解散登記ならびに公益財団法人神澤医学研究振興財団の設立登記を実施。

### (3) 定款に定める目的

本財団は、周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究（以下、対象研究と略す）の奨励等を行うことにより、医療・医学の発展を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

### (4) 定款に定める事業内容

定款に定める目的を達成するため、次の事業を行う。

研究の助成

海外留学助成

優れた研究成果に対する褒賞

講演会等の開催

### (5) 行政庁

内閣府

### (6) 主たる事務所

長野県松本市芳野 19 番 48 号

### (7) 役員等に関する事項

理事・監事（任期：平成 22 年 7 月 1 日～平成 24 年定時評議員会の日迄）

平成 23 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
理 事 長	神澤 陸雄	非常勤	法人代表、業務の総理、 キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役社長
常務理事	宮田 廣志	常 勤	総務、財務、事業
理 事	青野 敏博	非常勤	徳島大学名誉教授
理 事	大澤 仲昭	非常勤	学校法人藍野学院藍野加齢医学研究所 所長
理 事	小川 秋實	非常勤	信州大学名誉教授
理 事	河邊 香月	非常勤	東京逡信病院 名誉院長

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
理 事	櫻井 孝穎	非常勤	第一生命保険株式会社 特別顧問
理 事	鈴木 茂晴	非常勤	株式会社大和証券グループ本社 執行役社長
理 事	高久 史麿	非常勤	自治医科大学 学長
理 事	武谷 雄二	非常勤	東京大学大学院医学系研究科産婦人科学 教授
理 事	寺尾 俊彦	非常勤	浜松医科大学名誉教授
監 事	岩淵 道男	非常勤	業務監査、会計監査 新日本有限責任監査法人松本事務所長公認会計士
監 事	田中 齋治	非常勤	業務監査、会計監査 田中齋治法律事務所 弁護士

(注)定款第38条により役員報酬(理事会の出席等に対する報酬)を支給する。

評議員(任期:平成22年7月1日~平成26年定時評議員会の日迄)

平成23年3月31日現在

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
評議員	赤羽 増夫	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社 常務取締役生産本部長
評議員	大内 尉義	非常勤	東京大学大学院医学系研究科加齢医学 教授
評議員	鴨下 重彦	非常勤	東京大学名誉教授
評議員	北村 唯一	非常勤	社会福祉法人あそか会 あそか病院 院長
評議員	小柳 知彦	非常勤	医療法人仁榆会会長
評議員	中林 正雄	非常勤	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター愛育病院 院長
評議員	西澤 理	非常勤	信州大学医学部泌尿器科学教室 教授
評議員	藤井 信吾	非常勤	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 院長
評議員	藤本征一郎	非常勤	医療法人愛全会愛全病院 顧問
評議員	村田 雄二	非常勤	社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 周産期医療研究所所長・医学教育センター長
評議員	村松 正實	非常勤	埼玉医科大学客員 教授
評議員	吉村 泰典	非常勤	慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 教授
評議員	和氣 徳夫	非常勤	九州大学医学部婦人科学産科学教室 教授

(注)定款第20条により評議員報酬(評議員会出席等に対する報酬)を支給する。

選考委員（任期：平成21年4月1日～平成23年3月31日）

平成23年3月31日現在

役職	氏名	勤務	担当職務・現職
選考委員長	岩下 光利	非常勤	杏林大学医学部産科婦人科学 教授
選考委員	川上 正舒	非常勤	自治医科大学附属さいたま医療センター センター長
選考委員	小西 郁生	非常勤	京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学講座 教授
選考委員	柴田 信男	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社取締役研究本部長
選考委員	西澤 良記	非常勤	大阪市立大学学長
選考委員	平松 祐司	非常勤	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科学 教授
選考委員	横山 修	非常勤	福井大学医学部泌尿器科学講座 教授

(8) 職員に関する事項

役職	氏名	担当職務	備考
事務局長	宮田 廣志	総務、財務、事業	兼務常務理事
職員	原田 裕子	経理、事務一般	

## 2 事業の状況

### (1) 事業の実施状況

平成 22 年 7 月 1 日より平成 23 年 3 月 31 日までの第 15 期(平成 22 年度)の事業として、定款第 3 条に定める目的を達成するため、第 4 条に定める以下の事業を実施した。

#### 研究助成事業

研究助成は国内の研究機関で対象研究に従事する満 41 才未満の研究者を対象とした。

推薦は、総合大学では大学院研究科長、学部長、研究所長、単科大学では学長、その他の医学研究機関では代表責任者(合計 103 名)および当財団が指定した産科、婦人科系教室の主任教授(76 名)、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。

さらに、学会誌(日本産科婦人科学会雑誌、日本老年医学会雑誌、日本泌尿器科学会雑誌)、商業専門誌(老年医学、医学のあゆみ、周産期医学)、および当財団のホームページに募集要項を掲載して募集を行った。

応募者を当財団の選考委員会で選考し理事会において審議して交付者を決定した(交付者は 5 頁掲載のとおり)。

平成 22 年度研究助成金応募者は 41 名、交付者は 10 名で、採択率は 24.4%であった。

#### 海外留学助成事業

海外留学助成は海外の研究機関で対象研究に従事するため留学する満 41 才未満の研究者を対象とした。

推薦は、総合大学では大学院研究科長、学部長、研究所長、単科大学では学長、その他の医学研究機関では代表責任者(合計 103 名)および当財団が指定した産科、婦人科系教室の主任教授(76 名)、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。

さらに、学会誌(日本産科婦人科学会雑誌、日本老年医学会雑誌、日本泌尿器科学会雑誌)、商業専門誌(老年医学、医学のあゆみ、周産期医学)、および当財団のホームページに募集要項を掲載して募集を行った。

応募者を当財団の選考委員会で選考し理事会において審議して交付者を決定した(交付者は 6 頁掲載のとおり)。

平成 22 年度海外留学助成金応募者は 24 名、交付者は 4 名で、採択率は 16.7%であった。

#### 研究褒賞(神澤医学賞)事業

対象研究領域において、先見的、独創的研究により顕著な功績をあげた研究者を対象とし、推薦は、当財団が指定した 10 学会(日本更年期医学会、日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本受精着床学会、日本先天異常学会、日本妊娠高血圧学会、日本泌尿器科学会、日本生殖医学会、日本母性衛生学会、日本老年医学会)の代表責任者および当財団の理事、評議員に依頼した。

応募者を当財団の選考委員会で選考し、理事会において審議して交付者を決定した(交付者は 6 頁掲載のとおり)。平成 22 年度神澤医学賞応募者 7 名、交付者は 1 名で採択率は 14.3%であった

#### 講演会の開催

平成 22 年度(第 15 期)は行わなかった。

公益財団法人 神澤医学研究振興財団  
平成 22 年度(第 14 回) 研究助成金交付対象者

1 件 1 0 0 万円

主たる研究者名 役 職	研究機関名 科・教室名	研 究 テ ー マ
相澤 直樹 特任助教	東京大学大学院 医学系研究科 コンチネンス医学講座	糖尿病性低活動膀胱ラットモデルにおける膀胱求心性神経活動の変化の解明: 求心性神経活動促進薬の低活動膀胱に対する効果の検討
天野 朋子 講 師	近畿大学生物理工学部 遺伝子工学科 応用遺伝子工学研究室	生活習慣の改善は性周期・排卵回帰の正常化に有効か? - 時計遺伝子群による性周期・排卵の制御 -
井上 浩一 准教授	浜松医科大学医学部 生理学第一講座	妊娠時のイオントランスポーターNKCC1/2の発現・機能変化の解析 - 妊娠高血圧症候群及び子癇における NKCC1/2 の役割の解明をめざして -
内田 浩 助 教	慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室	ヒト着床における子宮内膜上皮細胞の運動動態およびその分子機序の解明
鹿島 理佐 助 教	札幌医科大学 がん研究所 分子生物学部門	乳癌における新規癌抑制遺伝子 CHFR(checkpoint with forkhead and ring finger domains) の機能解明と診断・治療への応用
甲賀 かをり 助 教	東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科	母体・胎児境界面の免疫系に着目した、切迫早産 / 妊娠高血圧症候群の病態・病因の解明
須波 玲 学部内講師	山梨大学医学部 産婦人科学教室	胎児由来幹細胞を用いた虚血性臓器傷害に対する再生医療の構築
平池 修 助 教	東京大学医学部 産科婦人科学教室	産婦人科領域における抗老化分子 SIRT1 の生理的作用の解明
星野 由美 助 教	東北大学大学院 農学研究科 動物生殖科学分野	エイジング卵子における紡錘体の形態的特徴と受精・発生可能な卵子の紡錘体形成維持メカニズム
森岡 裕香 特任助教	北海道大学遺伝子病制御研究所 附属感染癌研究センター・ 疾患モデル創成分野	生殖補助医療の向上を目指した新規着床・胎盤形成関連因子の探索

(五十音順、敬称略)

公益財団法人 神澤医学研究振興財団  
平成 22 年度(第 13 回) 海外留学助成金交付対象者

1 件 50 万円

研究者名 役 職	留学先研究機関名 期間	研 究 テ ー マ
岩佐 武 徳島大学病院 地域産婦人科診療部 特任助教	Department of Psychology and Helen Wills Neuroscience Institute University of California, Berkeley U.S.A.  2011.4.1~2013.3.31	胎児期の低栄養が視床下部 神経ペプチドの作用および 生殖機能に及ぼす影響
大石 智一 財団法人癌研究会癌化学療法センター 分子生物治療研究部 嘱託研究員	The Institute of Cancer Research, The Breakthrough Breast Cancer Research Centre United Kingdom  2011.9.1~2013.8.31	タンキラーゼ阻害剤を用い た乳がんの新規治療戦略の 確立
小野 正徳 慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 助 教	Northwestern University, Feinberg School of Medicine, Department of Obstetrics and Gynecology U.S.A.  2011.1.1~2013.12.31	子宮筋幹細胞を用いた雌性 生殖器官の臓器再生と子宮 筋由来疾患の病因解明
宮西 正憲 京都大学大学院 医学研究科医学専攻 分子生体統御学講座医化学教室 GCOE 特定研究員	Stanford University, School of Medicine, Department of Pathology U.S.A.  2011.4.1~2014.3.31	卵巣癌におけるマクロファ ージ抗腫瘍効果の検討

(五十音順、敬称略)

公益財団法人 神澤医学研究振興財団  
平成 22 年度(第 13 回)神澤医学賞交付対象者

1 件 300 万円

研究者名 役 職	研究機関名 科・教室名	研 究 テ ー マ
伊東 宏晃 教 授	浜松医科大学附属病院 周産母子センター	子宮内環境の制御機構ならびに児の長期 的予後への影響の研究 成人病発症リスクとしての子宮内環境因 子の解析をめざして

(敬称略)

(2) 重要な契約に関する事項

なし

(3) 役員会等に関する事項（理事会、評議員会）

会議名 開催日	議案および報告事項	審議結果
第40回理事会 (臨時) 書面による 平成22年9月10日	・第1号議案 第14期(平成22年4月~6月)事業報告書および決算に係わる計算書類承認の件 ・第2号議案 議事録署名人選任の件	・第1号議案 可決(賛成12、無回答1) ・第2号議案 可決(賛成12、無回答1)
第40回評議員会 (臨時) 書面による 平成22年9月10日	・第1号議案 第14期(平成22年4月~6月)事業報告書および決算に係わる計算書類承認の件 ・第2号議案 議長並びに議事録署名人選任の件	・第1号議案 可決(賛成13、反対0) ・第2号議案 可決(賛成13、反対0)
第41回理事会 (臨時) 書面による 平成22年9月27日	・第1号議案 第15期(平成22年7月1日~平成23年3月31日)事業計画および予算承認の件 ・第2号議案 「定款」及び「役員及び評議員の報酬等に関する規程」改正の件	・第1号議案 可決(賛成13、反対0) ・第2号議案 可決(賛成13、反対0)
第41回評議員会 (臨時) 書面による 平成22年10月12日	・第1号報告 第15期(平成22年7月1日~平成23年3月31日)事業計画および予算に係わる件 ・第1号議案 「定款」及び「役員及び評議員の報酬等に関する規程」改正の件 ・第2号議案 議長並びに議事録署名人選任の件	・第1号報告 全員了承 ・第1号議案 可決(賛成13、反対0) ・第2号議案 可決(賛成13、反対0)
第42回理事会 平成22年12月7日	・第1号議案 平成22年度助成金、褒賞金の交付対象者並びに交付金額承認の件 ・第2号議案 規程改正の件(会計処理規程、役員・評議員・選考委員等旅費規程) ・第3号議案 第42回評議員会開催の件	・第1号議案 可決(賛成9、反対0、欠席3) ・第2号議案 可決(賛成9、反対0、欠席3) ・第3号議案 可決(賛成9、反対0、欠席3)
第43回理事会 平成23年3月7日	・第1号議案 平成23年度事業計画および収支予算承認の件 ・第2号議案 第43回評議員会開催の件	・第1号議案 可決(賛成9、反対0、欠席2) ・第2号議案 可決(賛成9、反対0、欠席2)

<p>第 42 回 評議員会 平成 23 年 3 月 7 日</p>	<p>・第 1 号報告 平成 23 年度事業計画および収支予算報告 の件 ・第 1 号議案 評議員会規則改正の件</p>	<p>・第 1 号報告 全員了承  ・第 1 号議案 可決（賛成 9、反対 0、 欠席 4）</p>
--	--	--

(4) 寄附財産に関する事項

なし

(5) 株式保有

当財団は基本財産としてキッセイ薬品工業株式会社の株式 50 万株を保有するが、キッセイ薬品工業株式会社の発行する全株式に対する割合は 0.88%である。

(6) 行政庁提出書類

変更の届出（理事の退任：理事 谷村孝の死亡による退任）（平成 22 年 11 月 11 日）

第 16 期（平成 23 年度）事業計画書、収支予算書（平成 23 年 3 月 29 日）

(7) 登記に関する事項

平成 22 年 7 月 1 日付け財団法人神澤医学研究振興財団の解散登記ならびに公益財団法人神澤医学研究振興財団の設立登記

理事の変更

### 3 法人の課題

なし